

日本がん・生殖医療登録システム（JOFR-II）に参加される患者さんへ



専用アプリのご利用手引き

妊娠性温存療法を受ける患者さんに対し、**2021年4月から公的助成制度が開始**されました。JOFR-IIでは、患者さんご自身で情報入力や閲覧ができる**専用アプリを使用**します。このリーフレットは、その専用アプリのインストール～設定手順などを簡単にご説明いたします。

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう



アプリのインストールはこちら

手順1

新規会員登録



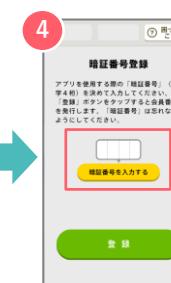
アプリを起動、「新規会員登録へ」。



操作に不慣れな方はレッスンをお受けください。（スキップも可）



お名前・性別・生年月日など**必要情報**をご入力ください。（＊は入力必須）



アプリのログイン時に使用する**暗証番号**を決めて入力してください。（数字4桁）



登録完了時に**12桁の会員番号**が表示されます。（上図は例です）



「本人確認画面へ」をタップしてログイン、質問票回答の練習後、**手順2へ**。

質問票回答の練習後、手順2へ

※質問票には練習用と本番用があります。裏面も必ずお読みください。

手順2

JOFR-IIへの参加



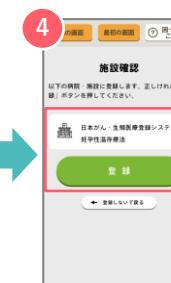
ホーム画面下部の「設定」をタップ。



「施設コード」をタップ。



1224 2308 を入力し、「施設に登録する」をタップ。



「日本がん・生殖医療登録システム妊娠性温存療法」の表示を確認し、「登録」をタップ。



参加登録完了！



「質問票を記入する」をタップして、質問票に回答してください。



日本がん・生殖医療学会

小児・AYA世代のがん患者等の妊娠性温存療法研究促進事業

こちらの動画も
ご参照ください



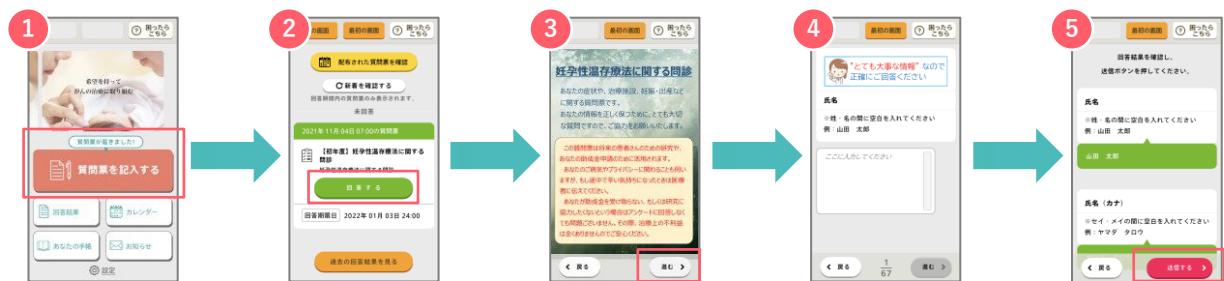
質問票について

毎年度、以下のスケジュールでアプリに質問票が届きます



【注意】回答期限は質問票が届いてから2年以内ですが、できるだけ年度末（3月末）までにご回答ください

質問票の回答イメージ



質問票が届くと、
吹き出しでお知らせしますので、
「質問票を記入する」をタップ。

※アプリを閉じていても、質問票が届いたら通知します。

質問票一覧で
「回答する」をタップ。

「進む」をタップして、質問に進んでください。

設問は、回答しないと「進む」をタップできません。
「戻る」をタップすると、ひとつ手前に戻れます。

最後まで回答すると、回答確認画面が表示されます。
誤りがないか確認して「送信する」をタップしてください。

アプリの操作で困った時はコチラへ

【相談窓口】日本がん・生殖医療登録システム JOFR事務局

jofrhelp@saitama-med.ac.jp

④暗証番号（数字4桁）

※会員番号、暗証番号は、
忘れないようにメモしてください

⑤会員番号（数字12桁）

公的助成金の申請には、会員番号（数字12桁）を妊娠性温存療法実施施設の担当者に伝え、
質問票に回答する必要があります。



日本がん・生殖医療学会